

～ 世田谷区と川崎市との包括協定に基づく協力事業～
自然エネルギー活用促進シンポジウム

環境にやさしい住まい・暮らしが豊かな未来をつくる

手話通訳・
保育あり

参加費
無料

申込制
250人
先着順

講演

作品づくりと社会貢献の両立をめざして **坂 茂** 氏（建築家）

報告

新たな環境基本計画 ～自然の力と人の暮らしのコラボでもっと恵みを楽しもう～
小林 光 氏（慶應義塾大学大学院特任教授・世田谷区環境審議会会長）

パネル
ディス
カッション

小林 光 氏（慶應義塾大学大学院特任教授・世田谷区環境審議会会長）
大庭 みゆき 氏（（株）環境エネルギー総合研究所所長）
保坂 展人（世田谷区長） コーディネーター

日時

平成27年 **6月30日**（火）午後6時～午後9時（開場：午後5時）

会場

成城ホール（多目的ホール） 世田谷区成城 6-2-1
小田急線「成城学園前駅」徒歩4分

坂氏の造る **紙** でできた **建築物**



紙の大聖堂 / ニューゼーランド
グライストチャーチ 2013
(c)Stephen Goodenough

紙の間仕切り / 大塚町体育館 2011

同時開催

避難所用間仕切りや
パネル展示

◀ 申込方法は裏面へ

主催：世田谷区 協力：川崎市、公益財団法人せたがや文化財団

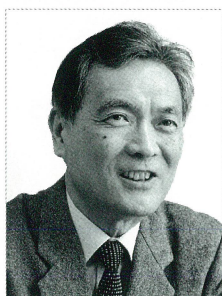
講演者・プロフィール



坂 茂(ばん しげる)氏 建築家

1957年東京生まれ。1984年クーパー・ユニオン建築学部(ニューヨーク)を卒業。1982年、磯崎新アトリエに勤務。1985年、坂茂建設設計を設立。1995年から国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)コンサルタント、同時に災害支援活動団体 ボランティア・アーキテクト・ネットワーク (VAN) 設立。主な作品に「カーテンウォールの家」、「ハノーバー国際博覧会日本館」、「ニコラス・G・ハリエック・センター」、「ポンピドー・センター・メス」などがある。これまでにフランス建築アカデミー ゴールドメダル(2004)、アーノルド・W・ブルーナー記念賞建築部門世界建築賞(2005)、芸術選奨文化部科学大臣賞(2012)、プリツカー建築賞(2014)、フランス芸術文化勲章 コマンドゥール(2014)など数々の賞を受賞。

パネリスト・プロフィール



小林 光(こばやし ひかる)氏 慶應義塾大学大学院特任教授、世田谷区環境審議会会長

1949年東京生まれ。1973年慶應義塾大学経済学部を卒業後、環境庁入庁。主に環境と経済、地球環境等に関わる諸課題を担当。その後、環境管理局長、地球環境局長、大臣官房長などを経て、2009年7月より環境事務次官。水俣病被害者諸団体との和解、水俣地域の再生等を先頭に立って推進。2011年1月に退官し、同年4月より慶應義塾大学大学院及び環境情報学部教授。2015年4月からは、同大学院特任教授。工博。

著書に「エコハウス私論ー建てて住む。サステナブルに暮らす家」(ソトコト新書)、「低炭素都市」(学芸出版社)「ザ・環境学」(勁草書房)などがある。



大庭 みゆき(おおば みゆき)氏 (株)環境エネルギー総合研究所所長

エンジニア、省エネルギーコンサルタント。(株)環境エネルギー総合研究所代表取締役。福岡県生まれ。九州大学大学院で工学の博士号と人間環境学(教育)の修士号を取得。専門は伝熱工学。(財)省エネルギーセンターに勤務後、独立。家庭部門の省エネ対策として「生活者の視点でフィナンシャルにエネルギーを考える」を社是として研究している。また社会的活動として小学校で「生きる力」(struggle for living)をつくるエネルギー・環境教育を実践している。

問い合わせ・申し込み先 (先着順・参加費無料)



電話またはFAXで、
せたがやコールへ

TEL 03-5432-3333

FAX 03-5432-3100

(受付時間：午前8時～午後9時)

●小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分

